



竹が奏でる音のカタチ

進行：榎本寿紀 (大分県立美術館教育普及)

竹は身近な植物であると同時に、竹工芸として大分県の代表的な産物です。このワークショップでは、竹を工芸品としてではなく、音を生み出す素材としてとらえ、竹の声に耳を傾けます。感覚と感性を活性化してゆき、竹の魅力を再発見していくワークショップです。

A

竹に佇む・耳を澄ます

大分県内、青々とたくさんの竹が生えています。その竹林で耳を澄ますとどんな音が聴こえるでしょう。国東半島安岐町にある竹林に行き、静かに佇んでみます。そしてその竹を切ってみる。果たしてそこで聴こえる音は？竹林のサウンドスケープに身をゆだね、竹と対話するワークショップです。

日時：2018年 3月18日(日)
11:00~13:00

場所：国東市安岐町

※このコースは、現地集合・現地解散です。
参加者には現地までの地図をお渡しします。
定員と対象：中学生から一般 15名程度



B

竹ころがし・カンコロいこう!

OPAM教材ボックスにはいろいろな竹があります。節の形や長さに模様、いろいろな竹を触ってみます。そしてノコギリにチャレンジ。好きな長さにギコギコします。さらにその竹でどんな音が出るのか、身体をたっぷり使って遊びます。

日時：B-1 2018年 3月24日(土)
10:30~13:30

B-2 2018年 3月31日(土)
10:30~13:30

場所：大分県立美術館 2階 アトリエ

定員と対象：B-1 未就学児とその保護者
6組12名程度
B-2 小学生から一般
15名程度



C

切る・割る・削る

竹で精霊を呼ぶアイテムをつくる!

ノコギリ使っていますか? ナタを使っていますか? 小刀、怖くはありませんか? このワークショップでは、道具をきっちり使います。作るものは不思議な音の出るカタチ。ケガのないように、集中するワークショップです。

日時：2018年 3月25日(日)
13:30~16:30

場所：大分県立美術館 2階 アトリエ

定員と対象：小学4年生から一般 15名程度



※A~Cコース共通

参加費・材料費：無料

申込：要事前申込 往復はがきに希望する講座名(複数可)、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号(必須)を記入の上、お申し込みください。※応募者多数の場合は抽選

申込締切：2018年3月12日(月)必着

お申し込み先：大分県立美術館 教育普及グループ 〒870-0036 大分市寿町2番1号

その2

視覚と触覚のワークショップ
 触る「さわる」と触れる「ふれる」



アーティスト: 青木美歌

進行: 榎本寿紀 (大分県立美術館教育普及)

美術家の青木美歌さんは、植物の細胞や花粉をモチーフに、生命の在りようをテーマに作品を制作しています。その作品は透きとおった美しさの中に、生命の力強さを感じます。それはガラスという繊細な素材と植物をモチーフにした形態から来ますが、主に視覚で作品をとらえて感じたことと言えるでしょう。一方、触覚は作品の重さ、温度、テクスチャー、そして形の向こう側を感じることができます。今回のワークショップでは、青木美歌さんの作品に視覚と触覚を意識しながら接していきます。そして触覚の中でも触る「さわる」と触れる「ふれる」という二つの感覚について思いめぐらせます。

A

触覚の覚醒
目隠しすることから始めよう!

目を瞑ってみる。すると今まで気づかなかった音や空気の流れに気が付く人は少なくありません。いろいろな素材に触りながら眠っていた触覚を呼び起こします。

日時:2018年 3月21日(水・祝)
10:30~12:00
定員と対象:小学4年生から一般
15名程度

B

掌の中の宇宙
ガラスに触る・命に触れる

青木美歌さんの作品を視覚と触覚でたっぷり体感します。何を想い制作しているのか。「Aコース 触覚の覚醒」と併せて参加すると視覚と触覚をたっぷり使って楽しいこと間違いなし! アイスランドからのビデオレターも届きます。

日時:2018年 3月21日(水・祝)
13:30~15:30
定員と対象:小学4年生から一般
15名程度

C

ファミリーワークショップ①
そっと、やさしく

キラキラ光る青木美歌さんの作品。そっと、やさしく、触れてみます。感じたこと、思ったことをアイスランドの青木さんにお手紙を描こう!

日時:2018年 3月28日(水)
10:30~13:30
定員と対象:未就学児と
その保護者 5組10名程度



D

ファミリーワークショップ②
見て、触って、覗いてみる

目を瞑っているいろいろなモノを触ってみよう! 指先がたくさんのかんごを感じられるようになったら、青木美歌さんの作品を触ります。どんな感じがするかな?

日時:2018年 3月29日(木)
10:30~13:30
定員と対象:小学生とその保護者
5組10名程度



PROFILE
青木美歌

美術家 東京都生まれ。
武蔵野美術大学/工芸工業デザイン科ガラス専攻卒業、Royal College of Art/Ceramics and Glassコース修士課程修了(英国・ロンドン)。2017年2月に開催した「あなたに続く森」(ポーラミュージアムアネックス/東京・銀座)では、植物のライフサイクルをモチーフに、目に見えない生命の「繋がり」を表現し、中沢新一(人類学者)ディレクションの「野性展 飼いならされない感覚と思考」(21_21 DESIGN SIGHT/東京・六本木)では、南方熊楠(博物学者)の研究資料とともに展示された。アイスランド在住。



青木さんは2017年の9月より、海の向こう、アイスランドで制作を始めました。現地での生活、制作は、いったいどんなものなのでしょう。大自然の風景とともに撮影した映像満載の、OPAM初、海外とのワークショップです。当日の電波状況により、海の向こうとつながるかも???

※A~Dコース共通

参加費・材料費:無料

場所:大分県立美術館 2階 アトリエ

申込:要事前申込 往復はがきに希望する講座名(複数可)、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号(必須)を記入の上、お申し込みください。※応募者多数の場合は抽選

申込締切:2018年3月12日(月)必着

お申し込み先:大分県立美術館 教育普及グループ 〒870-0036 大分市寿町2番1号